佐志岳（南部中学校通信）Ｎｏ．２６

前へ☆　周りへ☆　発信！

学校教育目標　「心豊かな生徒」「自ら学ぶ生徒」「心身ともにたくましい生徒」
校　　訓　「自主・責任・規律・親和」　Ｒ６．２．２２発行　文責　校長　本多　博

ひな飾り、学校内外の清掃ボランティア活動に取り組みました

２月８日（水）の午後から、１・２年生でボランティア活動に取り組みました。ボランティアの内容は、校内清掃、学校周辺の清掃、ひな飾りです。ひな飾りは、津吉地区の「ひなまつり」に向けて、津吉地区まちづくり運営協議会からの依頼に応えて行ったものです。校内外の様々な場所がきれいになると共に、子供達が飾ったお雛様が「津吉郵便局」「津吉休憩所」「津吉商船」「旧住福商店」に展示されています。

この時期にぜひ伝えたい、「桜染め」の話

春の代表的な花といえば桜ですが、この桜を用いた染め物に「桜染め」というものがあります。しかし、この「桜染め」は、桜の花びらから色を取り出すのではなく、桜の木の皮を煮て桜色に染めていくものだそうです。しかも、桜の花が咲く直前の木の皮で染めると、とても美しいピンク色に染まるそうです。

桜の木の皮の表面は、どちらかといえば、黒っぽくてごつごつしています。しかし、春に見事な桜色の花を咲かせるために、花が咲き終わるとすぐに次のつぼみができて、寒い冬の間に、木の皮の内側もピンク色になり、さらには木全体を桜色に染めながら開花の準備をしていくのだそうです。つまり、桜に咲くあの美しい花を、幹も枝も樹液も木全体がピンク色に染めて支え、準備しているのです。

春を待つ桜が、開花に向けてしっかりと準備をしているように、皆さんも次の学年や環境に向けて、今まさに準備をしているはずです。春に向かって咲こうとしている皆さんは、どんな色の花を咲かせようとしているのでしょうか。春はもうすぐです。美しい花を咲かせるためにも、「今、どんな準備をしないといけないのか」「今、何に取り組まないといけないのか」ということをしっかり考えながら、卒業や修了式までの残された日々を過ごしてください。

春に咲く、生徒の皆さん一人一人の美しい花を楽しみにしています･･･。